

平成 18 年度事業報告

1. 総 括

平成 18 年 4 月 1 日より平成 19 年 3 月 31 日までの期間に当協会が行ってきた事業運営の概況についてご報告申し上げます。

まず、事業面であります。全体を見ると学校保健分野が相変わらず少子化等の影響で減少傾向にあります。

昨年度対前年比で 86.8%と大きく落ち込んだ地域保健においては対前年比で 113.2%と大きく伸ばすことができました。これは平成 18 年度より導入された介護予防に係る生活機能評価事業の伸びによるものであります。

減少の大きなものとしては、昨年に引き続き結核検診（対前年比 93.0%）や子宮がん検診（対前年比 76.4%）、乳がん検診（視触診：対前年比 68.0%、MMG：対前年比 83.5%）などです。特に乳がんは女性の悪性腫瘍罹患率で第 1 位であり死亡者数も年々増加しております。厚労省においてもマンモグラフィ検査の実施を強く奨励しており、協会としても今後特に乳がん検診（MMG）や子宮がん検診に力を入れていくべきであると考えております。

産業保健分野においては、柱となっている定期健康診断や政府管掌健康診断などがここ数年堅調な伸びを示しており、対前年比で 103.2%の伸びでありました。そのような中で産業保健三管理（健康管理・作業管理・環境管理）といわれながら、健康管理に比べやや立ち遅れていた感のあった作業環境測定が対前年比で 10%を超える伸びを示したことは特筆すべき点であります。

次に収支状況であります。相変わらず市町村合併や市町村財政逼迫等に起因するがん検診事業の他団体への移行や、基本健康診査の個別健診化などが進んでおります。

その様な環境のもと、平成 18 年度収支は学校保健での落ち込みがあったものの産業保健の堅調な伸びや地域保健の介護予防関連事業の伸びやコスト削減等により事業収入 42 億 3 千 9 百 41 万円に対し事業支出 40 億 7 千 7 百 14 万円で、差引き事業利益は 1 億 6 千 2 百 27 万円を収めることができました。

以上のように事業運営全般をみると、事業利益におきましては何とか前年度を上回ることができました。しかし、依然われわれ健診機関を取り巻く環境の厳しい状況に変わりなく、平成 19 年度に行いました協会の組織機構改革や人材育成を着実に実行し、それを基盤としてより安定した事業運営を図ってまいりたいと考えております。

平成 20 年からは医療制度改革の一環として、生活習慣病特に内臓脂肪に着目した新しい健診システムがスタートします。この健診は今までと異なり、健診と保健指導を医療保険者に義務づけたものであり、医療保険者や健診機関のアウトカムが評価されるシステムになっております。この改革がわれわれ健診機関にとってプラスと出るかマイナスと出るか心配な面もありますが、岩手県の総合健診機関として県民、医療保険者等の要望に応えていかなければならない責務があると考えております。

今後とも、関係各位の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

2. 事業報告

(1) 検査・健診事業

総実施状況

区 分	実 施 数	前年度実績	対前年比	計画数	執行率
総 数	1,119,483	1,073,741	104.3%	1,098,420	101.9%
(ア) 学校保健	388,886	403,018	96.5%	396,780	98.0%
(イ) 地域保健	422,726	373,319	113.2%	402,420	105.0%
(ウ) 産業保健	273,516	264,949	103.2%	265,000	103.2%
(エ) ドック	21,062	19,926	105.7%	22,050	95.5%
(オ) その他	13,293	12,529	106.1%	12,170	109.2%

(ア) 学校保健部門

区 分	実 施 件 数			前年同期	対前年比	計画数	執行率
	本 所	県 南	合 計				
1. 寄生虫卵検査(糞便)	227	0	227	191	118.8%	180	126.1%
(蟯虫)	49,157	0	49,157	55,114	89.2%	52,000	94.5%
2. 尿検査	163,129	0	163,129	163,077	100.0%	165,000	98.9%
3. 貧血検査	53,879	0	53,879	58,884	91.5%	57,000	94.5%
4. 心臓検診	45,587	0	45,587	46,321	98.4%	45,200	100.9%
5. 脊柱側弯検診	8,444	0	8,444	9,598	88.0%	9,500	88.9%
6. 小児生活習慣病予防健診	14,927	0	14,927	14,231	104.9%	14,700	101.5%
7. 血圧測定	4,159	0	4,159	5,018	82.9%	4,000	104.0%
8. 腸内細菌検査	808	0	808	866	93.3%	400	202.0%
9. 脂質検査	4,064	0	4,064	4,927	82.5%	4,000	101.6%
10. 胸部X線検査	25,988	0	25,988	28,111	92.4%	26,500	98.1%
11. 骨粗鬆症予防検診	2,631	0	2,631	3,650	72.1%	3,500	75.2%
12. 各種二次検査	7,258	0	7,258	6,106	118.9%	7,500	96.8%
13. その他の検査	8,628	0	8,628	6,924	124.6%	7,300	118.2%
合 計	388,886	0	388,886	403,018	96.5%	396,780	98.0%

(イ) 地域保健部門

区 分	本 所	県 南	合 計	前年同期	対前年比	計画数	執行率
1. 多項目検診	17,614	0	17,614	33,837	52.1%	21,200	83.1%
2. 基本健康診査	71,357	0	71,357	56,822	125.6%	69,700	102.4%
3. 若年・婦人の健康診査	2,630	0	2,630	1,658	158.6%	1,500	175.3%
4. 結核検診	61,210	29,730	90,940	97,778	93.0%	92,000	98.8%
5. 肺がん検診							
ア) 胸部X線	30,094	3,026	33,120	32,622	101.5%	34,000	97.4%
イ) 喀痰検査	5,043	542	5,585	6,024	92.7%	6,200	90.1%
6. 胃がん検診	1,466	0	1,466	1,460	100.4%	1,420	103.2%
7. 大腸がん検診	25,159	0	25,159	22,824	110.2%	24,600	102.3%
8. 子宮がん検診	5,974	0	5,974	7,818	76.4%	7,800	76.6%
9. 乳がん検診							
ア) 視触診	4,266	0	4,266	6,273	68.0%	13,500	80.4%
イ) マンモグラフィー	6,378	0	6,378	7,636	83.5%		
ウ) 超音波検査	208	0	208	394	52.8%		
10. 骨粗鬆症予防検診	8,979	0	8,979	7,772	115.5%	7,500	119.7%
11. 前立腺検査・検診	28,397	0	28,397	25,669	110.6%	25,500	111.4%
12. 肝炎ウイルス検査・検診	24,422	3,087	27,509	24,210	113.6%	21,500	127.9%
13. 歯周病検診	4,077	0	4,077	1,621	251.5%	3,000	135.9%
14. 血液・生化学検査	34,813	403	35,216	33,874	104.0%	34,500	102.1%
15. 生活機能評価	46,770	0	46,770			32,000	146.2%
16. その他の検査	5,701	1,380	7,081	5,027	140.9%	6,500	108.9%
合 計	384,558	38,168	422,726	373,319	113.2%	402,420	105.0%

(ウ) 産業保健部門

区 分	本 所	県 南	合 計	前年同期	対前年比	計画数	執行率
1. 定期健康診断A	61,402	37,061	98,463	97,517	101.0%	99,500	101.3%
2. 雇入れ時健診	1,180	1,198	2,378	1,687	141.0%		
3. 定期健康診断B	13,010	12,352	25,362	25,345	100.1%	40,600	101.8%
4. 特定業務従事者健診	5,808	10,148	15,956	14,366	111.1%		
5. 循環器系健診	10,868	4,705	15,573	15,840	98.3%	16,600	93.8%
6. 生活習慣病健診	14,306	5,725	20,031	19,767	101.3%	19,700	101.7%
7. 政府管掌生活習慣病予防健診	11,953	12,039	23,992	23,436	102.4%	26,000	92.3%
8. 胸部X線検査	12,269	5,218	17,487	9,267	188.7%	8,300	210.7%
9. 胃部X線検査	698	1,949	2,647	4,057	65.2%	3,760	70.4%
10. 特殊健診	20,418	5,445	25,863	23,518	110.0%	22,800	113.4%
11. 作業環境測定	13,452	0	13,452	12,159	110.6%	12,300	109.4%
12. T.H.P.	549	0	549	414	132.6%	410	133.9%
13. 腸内細菌検査	2,763	569	3,332	3,435	97.0%	3,250	102.5%
14. 各種二次検査	337	138	475	562	84.5%	580	81.9%
15. その他の検査	4,916	3,040	7,956	13,579	58.6%	11,200	71.0%
合 計	173,929	99,587	273,516	264,949	103.2%	265,000	103.2%

(エ) ドック部門

区 分	本 所	県 南	合 計	前年同期	対前年比	計画数	執行率
1. 一日人間ドック	9,876	8,556	18,432	17,613	104.6%	18,150	101.6%
2. 脳コース	728		728	687	106.0%	1,100	66.2%
3. 心臓コース	726		726	617	117.7%	1,000	72.6%
4. 肺コース	533		533	420	126.9%	800	66.6%
5. レディースドック	643	0	643	589	109.2%	1,000	64.3%
合 計	12,506	8,556	21,062	19,926	105.7%	22,050	95.5%

(オ) その他

区 分	本 所	県 南	合 計	前年同期	対前年比	計画数	執行率
1. 先天性代謝異常	11,960	0	11,960	11,600	103.1%	11,000	108.7%
2. げんきカー	44	0	44	189	23.3%	170	25.9%
3. 診療所	1,184	105	1,289	740	174.2%	1,000	128.9%
合 計	13,188	105	13,293	12,529	106.1%	12,170	109.2%

(2) 理事会、評議員会、監事会等の開催

理事会

- ア．第1回理事会(平成18年4月21日)
会長の選任、専務理事及び常務理事の選任、評議員の選任について審議、議決された。
- イ．第2回理事会(平成18年6月15日)
新評議員について報告された。平成17年度事業報告、平成17年度決算報告、常勤役員(常務理事)報酬、平成18年度補正予算(案)について審議、議決された。
- ウ．第3回理事会(平成19年3月22日)
役員(理事)の選任、平成18年度上半期定期監査について報告された。平成19年度事業計画(案)、平成19年度収支予算(案)、評議員の推薦について審議、議決された。

評議員会

- ア．第1回評議員会(平成18年6月13日)
平成17年度事業報告、平成17年度決算報告、平成18年度補正予算(案)について審議、議決された。
- イ．第2回評議員会(平成19年3月20日)
平成19年度事業計画(案)、平成19年度収支予算(案)、役員(理事)の選任について審議、議決された。

監事会

- ア．第1回監事会(平成18年5月26日)
平成17年度事業報告書、決算報告書について監査を受け、適正であることを認められた。法人の財産状況、理事の業務執行状況について監査を受け、不備がないことを認められた。
- イ．第2回監事会(平成18年11月24日)
平成18年度上半期予算執行状況、事業進捗状況について定期監査を受け、適正かつ順調であることを認められた。法人の財産の状況、理事の業務執行状況について定期監査を受け、不備がないことを認められた。

運営委員会

- ア．第1回運営委員会(平成18年6月5日)
組織運営、平成18年度第1回監事会について報告された。平成18年度第1回評議員会、平成18年度第2回理事会について協議された。

(3) 学術専門委員会、小委員会の開催

学術専門委員会

ア．学校保健専門委員会	5月19日
イ．先天性代謝異常検査等専門委員会	6月8日
ウ．ウイルス肝炎対策専門委員会	11月11日
エ．循環器系検診専門委員会	11月14日
オ．消化器系検診専門委員会	11月27日
カ．眼底検診専門委員会	2月1日
キ．乳がん検診専門委員会	3月14日
ク．呼吸器系検診専門委員会	3月29日
小委員会	
ア．C R、C T検診小委員会	4月19日
イ．骨粗鬆症予防検診小委員会	4月28日
ウ．心臓検診小委員会	3月9日

(4) 関係者、関係機関との打ち合わせ、懇談会等

ア．第7回 HCV キャリアへの紹介医療機関担当者打合せ会	12月1日
イ．県南センター胃腸読影検討会	2月9日
ウ．C R検診実施市町村意見交換会	2月26日
エ．胃腸読影検討委員会	3月15日
オ．呼吸器系検診症例検討会	3月29日
カ．県南センター医師懇談会	3月30日

(5) 関係機関担当者会議の開催

学校保健関係

ア．『平成18年度学校保健連絡会議』

平成18年11月27日 盛岡市 146名

内容

ア) 報告事項

・平成17年度学校保健分野健診・検査実施状況報告

イ) 協議事項

・平成19年度学校保健事業計画骨子(案)

・平成19年度健診・検査料金(案)

ウ) 講演

「豊かなコミュニケーションを築くために」

トータル・カウンセリング・スクール

金 藤 晃 一 先生

地域保健関係

ア．『平成 18 年度市町村健康管理担当部課長会議』

『平成 18 年度市町村・J A 健康管理担当部課長会議』

平成 18 年 10 月 27 日 盛岡市 82 名

内容

ア)行政報告

「岩手県の介護予防の取組み」

岩手県保健福祉部 長寿社会課

主 査 千 田 邦 博 氏

イ)事業説明

a．平成 18 年度生活機能評価の実施状況(4 月～9 月)

b．平成 19 年度事業計画について

・平成 19 年度地域保健事業計画骨子(案)

・平成 19 年度地域保健健診・検査料金(案)

c．特定健診・特定保健指導の実施体制について

d．胸部デジタル検診の実施体制について

e．大腸がん検診の実施体制について

ウ)報告事項

(1)平成 17 年度活動報告について

・財団法人岩手県予防医学協会

・岩手県厚生農業協同組合連合会

エ)協議事項

(1)平成 19 年度事業計画について

・財団法人岩手県予防医学協会

・岩手県厚生農業協同組合連合会

オ)講演

演題「医療制度構造改革における生活習慣病対策について」

厚生労働省保険局総務課医療費適正化対策推進室

室長補佐 大 村 良 平 先生

イ．『平成 18 年度保健活動検討会』

平成 19 年 2 月 26 日 盛岡市 144 名

内容

ア)報告事項

「事業報告」

・平成 17 年度健診結果・追跡調査結果

・平成 18 年度健診・検査実施状況

イ)事業計画

「平成 19 年度事業」

- ・地域保健事業計画骨子(案)
- ・変更事項について

ウ)事業説明

- ・デジタル撮影システムについて
- ・乳房超音波検査について

エ)行政報告

- ・『がん対策基本法について』

岩手県保健福祉部長寿社会課

主 査 琵琶坂 和 江 氏

- ・『特定健診・特定保健指導の進捗状況』

岩手県保健福祉部保健衛生課

主 任 互 野 裕 子 氏

オ)講演

演題「唾液検査を活用した歯周病健診システム」

社団法人岩手県歯科医師会

専務理事 佐 藤 保 先生

カ)事業説明

- ・特定保健指導の実施体制について

キ)特別講演

演題「平成 20 年の制度改革を見据えた

保健事業の新たな展開に向けて」

国立循環器病センター 予防検診部

部 長 岡 山 明 先生

(6) 第 22 回健康教育研究会の開催

平成 18 年 10 月 24 日 盛岡市 69 名

内容

「プロセス評価の基礎知識」

「ものさし」づくりの方法

社団法人地域医療振興協会

ヘルスプロモーション研究センター

岩 永 俊 博 先生

(7) 労働衛生教育研修会の開催

『VDT作業管理者研修会』

平成 18 年 6 月 15 日 盛岡市 18 名

内容

「管理者の役割と心構え」「労働衛生管理の概論」

財団法人岩手県予防医学協会

高橋美枝子

「VDT作業の健康への影響と健康管理」

岩手大学 保健管理センター教授

立身政信先生

「作業環境管理・作業管理」「VDT機器及び作業環境の維持管理」

財団法人岩手県予防医学協会

大久保伸子

「VDT作業従事者に対する労働衛生教育の方法」

財団法人岩手県予防医学協会

小形真紀子

(8) 基本健康診査従事者講習会の開催

平成19年2月15日 盛岡市 20名

内容

実習 「腹部超音波検査の精度向上に向けての取り組み」

財団法人岩手県予防医学協会

米澤慎悦

「腹部超音波検査について」

財団法人岩手県予防医学協会

太田睦子

佐藤務

半田有希

講義 「消化器疾患の最近の動向

～胆道系超音波検査を中心に～」

やまだ胃腸科内科クリニック

院長 山田宏之先生

(9) 健康教育セミナー

平成18年8月11日 盛岡市 35名

内容

「セルフエフィカシーの(自己効力感)の理論と実際」

自治医科大学看護学部

教授 高村寿子先生

(10) 市民健康講座

平成 18 年 11 月 11 日 盛岡市 131 名

内容

テ ー マ 「守ろう わたしの肝臓 家族の肝臓」

基調講演 「肝炎ウイルス検診」現状と今後の展望

広島大学大学院医歯薬学総合研究科

疫学・疾病制御学教授

吉 澤 浩 司 先生

パネルディスカッション

「肝がん予防の問題点

検診から治療への橋渡しをどうするか 」

平成 19 年 3 月 17 日 奥州市 270 名

内容

テ ー マ 「乳がんには負けないために」

講 演 「乳がん検診と薬物療法について」

岩手県立胆沢病院 乳腺外科

竹 花 教 先生

(11) 医用超音波基礎講習会

平成 19 年 1 月 6 日 盛岡市 43 名

(12) 健康教育活動

18 年度

17 年度

事後指導会の実施

306 回

(548 回)

講演会の実施

260 回

(281 回)

定期健康相談の実施

71 回

(68 回)

講習会・セミナーの実施

119 人

(179 人)

体力測定の実施

638 人

(840 人)

卒煙サポート

92 人

(-)

げんき倶楽部

163 人

(-)

一次予防

176 人

(176 人)

(13) 広報活動

広報誌の配布

『健康いわて』(第 228 号～第 233 号)

(財団法人岩手県予防医学協会発行)

隔月 3,300 部

『複十字』(No.309～314)

(財団法人結核予防会発行)

隔月 400 部

『健康の輪』

(14) 普及啓発活動

結核予防週間における街頭キャンペーン、新聞広告掲載、
市町村健康まつりへの協力
ポスター・チラシ等の配布

(15) 中国地域保健農村生活改善研修訪日団の受け入れ

平成18年11月13日～17日

ア．岩手県庁訪問

- ・知事表敬訪問、岩手県の保健行政について研修
- ・岩手県農林水産部で農業技術、農村生活改善等の概要研修

イ．西和賀町訪問

- ・町の保健行政について研修
- ・農業、農村生活改善活動について研修
- ・沢内病院見学

ウ．矢巾町立徳田小学校訪問

- ・学校における保健衛生カリキュラムについて研修
- ・授業参観、児童との給食、懇談

エ．農協、農家訪問

- ・岩手中央農協訪問、矢巾町農家訪問
- ・農家の概要及び日常生活について研修

オ．健診会場見学

- ・労働基準協会盛岡支部の集合健診見学

カ．岩手県予防医学協会訪問

(16) 職員研修

内部研修会の実施

ア．交通安全講習会

50名参加

(新人職員、新採用臨時職員)

イ．安全運転講習会(冬道の運転)

本所(2回)

216名参加

県南センター(1回)

28名参加

ウ．人事考課制度に係る被評価者訓練

219名参加

エ．人事考課制度に係る評価者訓練

64名参加

オ．救急蘇生法講習会 (本所)

102名参加

(県南センター)

53名参加

カ．第28回研究発表会

外部研修会への参加

ア．主催別内訳

ア) (財) 予防医学事業中央会関係研修会	9回	30名参加
イ) (財) 結核予防会関係研修会	10回	14名参加
ウ) (社) 全国労働衛生団体連合会関係研修会	10回	18名参加
エ) (社) 日本作業環境測定協会関係研修会	2回	6名参加
オ) その他	131回	169名参加

イ．職種別内訳

ア) 医師関係	10回	11名参加
イ) 保健師関係	15回	20名参加
ウ) 臨床検査技師関係	40回	60名参加
エ) 放射線技師関係	16回	20名参加
オ) 作業環境測定士関係	3回	7名参加
カ) 看護師関係	16回	23名参加
キ) 栄養士関係	2回	3名参加
ク) 事務関係	60回	93名参加

(17) 研究発表

第11回岩手細胞・組織検討会(岩手細胞・組織検討会)

平成18年4月7日(盛岡市)

『子宮頸部腺異型性の1例』

川 端 寿 行

第31回日本超音波検査学会(日本超音波検査学会)

平成18年5月13日~14日(奈良市)

『人間ドックを契機に発見された胃粘液腫の1例』

佐 藤 務

日本作業環境測定協会東北支部事例研究発表会

(日本作業環境測定協会東北支部)

平成18年6月23日(仙台市)

『ハイポリウムエアサンプラーによる併行測定時間について』

小 山 正 範

第44回日本消化器がん検診学会東北地方会

(日本消化器がん検診学会東北地方会)

平成18年7月15日(仙台市)

『一日人間ドックにおける膀胱超音波検査成績』

瀬 川 主 子

第 65 回日本産業衛生学会東北地方会（日本産業衛生学会東北地方会）

平成 18 年 7 月 21 日～22 日（盛岡市）

『管理濃度改正に伴う作業環境管理の現状について』 関 向 和 明

第 10 回日本肝臓学会（日本肝臓学会）

平成 18 年 10 月 11 日～12 日（札幌市）

『X 県の養豚地区および非養豚地区住民における H E V 抗体の
頻度とその免疫学的背景の比較検討』

佐々木 純 子

第 11 回岩手県放射線技師会学術大会（岩手県放射線技師会）

平成 18 年 10 月 29 日（盛岡市）

『乳房撮影における被検者の心理とその配慮』

小保内 千 里

第 53 回日本臨床検査医学会（日本臨床検査医学会）

平成 18 年 11 月 9 日～11 日（弘前市）

『検診により発見された H C V キャリアの医療機関における
フォローアップ状況について』

小 山 富 子

『非アルコール性脂肪肝はメタボリックシンドローム発症に
関わる因子となりうる』

折 坂 美知子

第 27 回作業環境測定研究発表会（日本作業環境測定協会）

平成 18 年 11 月 15 日～17 日（仙台市）

『管理濃度改正に伴う作業環境管理の現状について』 関 向 和 明

第 7 回アジア予防歯科学会（アジア予防歯科学会）

平成 18 年 11 月 29 日～12 月 1 日（岡山市）

『Periodontal Screening by Medical Laboratory Tests with
Salvia Samples ; Part :
Screening Potential of the Salivary Tests』

折 坂 美知子

第 23 回日本臨床細胞学会岩手支部総会（日本臨床細胞学会岩手支部）

平成 19 年 2 月 3 日（盛岡市）

『当協会における子宮頸がん検診の現状について』

金 田 一 徹

岩手県放射線技師会画像研修会（岩手県放射線技師会）

平成 19 年 2 月 3 日～ 4 日（八幡平市）

『レディースドックの紹介と乳房撮影での注意点』 本 田 久 美

第 18 回岩手公衆衛生学会（岩手公衆衛生学会）

平成 19 年 2 月 10 日（盛岡市）

『経時的体重変化に伴う高感度 C R P 値の変動』 斗 成 陽 子

『非アルコール性脂肪肝有所見者における
メタボリックシンドロームの発症状況』 折 坂 美知子

『岩手県における新改築建設、住宅の室内空気中の
化学物質濃度について』 清 水 誠一郎

第 41 回予防医学技術研究集会（予防医学事業中央会）

平成 19 年 2 月 22 日～ 23 日（新潟市）

『唾液検査による歯周病スクリーニングの検討』 折 坂 美知子

『一日人間ドックオプションとして導入したホルター心電図について』

高 橋 恵 美

『学校心臓検診調査票の変更についての検討』 佐々木 裕 佳

『甲状腺超音波検査による腫瘍性病変の精査対象所見の検討』

三 浦 由 美

『W e b による眼底検査読影システムの構築』

昆 文 夫

『メタボリックシンドロームの抽出 - 腹囲と B M I - 』

金 野 はるみ

『尿検査処理システムの導入について』

藤 原 素 子

『小児生活習慣病予防健診結果から

メタボリックシンドローム発症因子の動向を探る』

高 橋 ゆかり

アメリカ心臓病学会（アメリカ心臓病学会予防部会）

平成 19 年 2 月 28 日～ 3 月 3 日（米国 オーランド）

『CRP levels are correspondingly increased with body weight gain and decreased with body weight loss during two years in 3,620 healthy Japanese adults』

斗 成 陽 子

東北・北海道医師会共同利用施設連絡協議会（東北医師会連合会）

平成 19 年 3 月 4 日（仙台市）

『一日人間ドックオプションとして導入した

ホルター心電図について』

高 橋 恵 美

第 26 回岩手糖尿病研究会（岩手糖尿病研究会）

平成 19 年 3 月 10 日（盛岡市）

『小、中、高校生および成人における

メタボリックシンドローム出現率の比較』 高橋 ゆかり

国際歯科研究学会（国際歯科研究学会）

平成 19 年 3 月 21 日～24 日（米国 ニューオーリンズ）

『Periodontal Mass Screening by Medical Laboratory Tests
with Salvia Samples』

折坂 美知子

第 17 回アジア太平洋肝臓学会（アジア太平洋肝臓学会）

平成 19 年 3 月 27 日～30 日（京都市）

『Seroprevalence of Anti HEV and Epidemiological Features in Hog
Raising Area and Non Hog Raising Area』

佐々木 純子

(18) 各種表彰の受賞

(財) 予防医学事業中央会関係

ア．10 月 20 日、予防医学事業推進全国大会の席上で米澤慎悦、高橋光男が
奨励賞を受賞。

(社) 全国労働衛生団体連合会関係

ア．5 月 31 日、平成 18 年度全衛連通常総会の席上で桜井則彰が功績賞を受
賞。

イ．11 月 15 日、全衛連運営研究協議会の席上で関向和明、本堂典夫が奨励
賞を受賞。

(社) 日本作業環境測定協会関係

ア．5 月 26 日、通常総会の席上で精度管理優良賞を受賞。

全国 T H P 推進協議会関係

ア．平成 18 年度全国 T H P 推進協議会功労賞を三沢和則が受賞。

その他

ア．11 月 29 日～12 月 1 日、アジア予防歯科学会の発表演題で学会賞を受賞。

(19) 結核予防会関係（再掲）

結核予防会支部業務の実施

ア．検診事業

イ．複十字シール運動の展開（結核対策事業資金の造成）

N P O 法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を実施

運動期間 平成 18 年 8 月 1 日～12 月 31 日まで

後援 岩手県、岩手県議会、岩手県市長会、岩手県市議会議長会、
岩手県町村会、岩手県町村議会議長会、岩手県保健所長会、
岩手県教育委員会、岩手県 PTA 連合会、岩手県医師会、
岩手県歯科医師会、岩手県薬剤師会、岩手県看護協会、
岩手県放射線技師会、岩手県臨床衛生検査技師会、
J A 岩手県五連(J A 岩手県中央会、J A 岩手県信連、J A 岩手
県厚生連、J A 全農いわて、J A 共済連岩手)、
岩手県国民健康保険団体連合会、岩手労働基準協会、岩手日報社、
I B C 岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、
岩手朝日テレビ、エフエム岩手、NHK 盛岡放送局、盛岡中央
郵便局

実績	18 年度	17 年度
大型シール	576 枚	(556 枚)
小型シール	28,429 枚	(29,621 枚)
募金総額	3,697,835 円	(4,402,392 円)
内岩手県地域婦人団体協議会の実績	2,726,000 円	(2,890,000 円)

ウ．普及啓発、広報活動

ア)結核予防週間(9 月 24 日～30 日)における活動

・街頭キャンペーン

名称：盛岡市健康づくりのつどい

日時：平成 18 年 9 月 30 日(土)

場所：プラザおでって(盛岡市)

ホットライン肴町(盛岡市)

主催：盛岡市

協力：NPO 法人岩手県地域婦人団体協議会、
盛岡市地域女性団体協議会

内容：複十字シール募金、普及啓発グッズ(パンフレット、
オリジナルポケットティッシュ・メモ帳・風船等)配布
パネル・ポスター展示、ぬりえ・ペーパークラフト、
大型モニターによるビデオ上映

・新聞広告

期間：平成 18 年 9 月 23 日(土)

媒体：岩手日報朝刊 県内総合面

内容：結核予防週間告知、前年度シール募金額報告、結核の知識

イ)ポスター・チラシ等の配布

・市町村、教育委員会、保健所、県立病院、公共施設など

ウ)広報誌の配布

「健康いわて」(第228号~第233号)

(財団法人岩手県予防医学協会発行) 隔月 3,300部

「複十字」(No.309~314)

(財団法人結核予防会発行) 隔月 400部

「健康の輪」

(全国結核予防婦人団体連絡協議会発行) 年3回 110部

エ. 各種会議、研修事業

会議、学術研修会、事務研修会、婦人団体研修会への参加

- ・結核予防会ネットワーク事業担当者会議
平成18年5月9日~10日(東京都) 1名
- ・臨時結核予防会全国支部事務連絡会議
平成18年7月31日(東京都) 2名
- ・第10回結核予防会マンモグラフィ講習会
平成18年8月4日~6日(東京都) 1名
- ・結核予防会健康支援者養成研修会
平成18年8月17日~20日(東京都) 1名
- ・結核予防会放射線学科研修夏期コース
平成18年8月23日~25日(東京都) 1名
- ・結核予防会健康支援者養成研修会
平成18年8月31日~9月3日(東京都) 1名
- ・結核予防会東北・北海道ブロック会議
平成18年9月7日(札幌市) 3名
- ・東北地区結核予防婦人団体幹部研修会
平成18年11月9日(青森市) 3名
- ・第28回結核予防会事務職員セミナー
平成18年12月18日~20日(東京都) 1名
- ・結核予防会胸部検診対策委員会フィルム評価会
平成18年12月21日~22日(東京都) 1名
- ・結核予防会「特定健診・特定保健指導」戦略会議
平成19年2月5日~6日(東京都) 1名
- ・結核予防会全国支部事務局協議会総会
平成19年3月7日(東京都) 1名
- ・結核予防会国際研修視察旅行打合せ会
平成19年3月8日(東京都) 2名

- ・結核予防会全国支部事務局長研修会並びに
全国支部事務連絡会議

平成 19 年 3 月 8 日 (東京都) 2 名

- ・第 58 回結核予防全国大会

平成 19 年 3 月 27 日 ~ 28 日 (岡山県) 3 名

(20) 検査・検診機器等、車輛の整備、更新

検査・検診機器等

H S トランスポートーション(シスメックス HST -N3000)	1 台
位相差・分散顕微鏡(オリンパス BX -51)	1 台
生物顕微鏡(オリンパス BX -51N)	1 台
体内脂肪計(タニタ TBF215)	1 台
冷却遠心機(日立 CF9RX)	2 台
多機能心電計(フクダ FCP -7411)	3 台
超音波診断装置(東芝 SSA -700A)	2 台
超音波診断装置(東芝 SSA -660A1)	1 台
デジタル眼底カメラ(キャノン CR -DGi)	3 台
電子スパイロメータ(フクダ SP -470)	2 台
低温灰化装置(ヤマト科学 PR30)	1 台
V O C 濃度測定器 P I D モニター(ガステック VX500)	1 式
ガスクロマトグラフ(島津 GC -2014AF/SP)	1 台
オーゾメータ(リオン AA -72B)	1 台
H L C 用三連デガッサ&低圧グラディエント(日本分光)	1 台
Web 眼底検査読影支援システム	1 式
3 C C D デジタルカラーカメラ(オリンパス FA380)	1 台
紙折り機(デュプロ DF -920)	1 式
読影専用ビューワー(スリーゼット 3M モノクロ 2 面)	1 式
読影専用ビューワー(スリーゼット 3M モノクロ 1 面)	2 式
胃部 D R 読影用カラーモニター(日立 LAMV1)	1 式
M R I 装置用整形外科対応コイル(フィリップス)	1 式
C R システム(富士)	1 式
E coReporter System	1 式
カラープリンタ(リコー IPSiO CX9800)	1 台
健診事務システムサーバー	1 式
学童尿検査システム	1 式
画像管理システム読影専用ビューアー	5 台

車輛の整備、更新

胸部C R検診車	1台
(日本宝くじ協会補助事業により整備)	
乗用車	4台